



自分らしさ

富野中学校 西村 美紀

私は女の子らしい服装が嫌いです。「女子の制服は、普通はスカートだ。」という言葉から、「普通」に当てはまらないことに対する差別や偏見が世界中に溢れていることに気づきました。

この差別や偏見を無くすために、私は、私らしい、なりたい自分になっていきます。また、将来は心理カウンセラーになり、「自分らしさを大切にしよう。」と社会に発信したいです。



受け入れる力

旭ヶ丘中学校 加藤 沙依

私は自分の意見を人に話すことが苦手です。相手の気持ちを考えながら話すことと、自分の思いを主張することのバランスをとるのが難しいからです。コロナ禍で中学校に入学して環境が変わり、このバランスがとれず辛い時期がありました。しかし、この経験で、バランスをとりながら相手の気持ちに寄り添い、受け入れることの大切さに気付きました。この積み重ねが、自分の思いをうまく表現できることにつながっていくと私は信じています。



おじさんの死が教えてくれたこと

武芸川中学校 後藤 壱瑛

おじさんは死を通して教えてくれました。「人はいつ死ぬか分からない。今を大切に。」と。

一生に一度しかないこの一瞬を大切に生きていきたいです。そしてその一瞬を共に歩んでいく仲間との関係、日々の日常に悔いがないように相手のことも大切に生きていきたいです。

皆さんも家族や友達のことを大切に、今この瞬間を最も大切に生きてみてください。



【提言】

運営委員会提言～個性を理解し受け入れようとする心を大切に～
富野中学校 林 奈穂

「互いの個性を理解しようとする心」、「相手の存在をありのままに受け入れようとする心」によって、自分らしさ・私らしさが認められ、公平な社会がつけられるのだと思います。互いの自分らしさを正しく理解する努力をすれば、私たちはきっとよりよい関係を築くことができるでしょう。人との関わりの中で相手の個性や価値観を尊重し合い、学校、家庭、地域で、私たち一人一人が、自分らしく活躍していくことを、ここに提言します。

せきてらす1周年記念イベント『はなうたげ』 せきてらす×桜×食

関川沿いにキレイに彩られた桜の下に宴席を設け、イベント限定の特別な食事を提供します。芝生広場では、市内外のおいしいお酒やおつまみ・スイーツなどを用意、家族や友人とゆったりした時間をお楽しみいただけます。他にもキッチンカーが出店するなど、せきてらすが【桜と食】をテーマに絶好の花見スポットになります。

期間 3月19日(土)～27日(日) ※22日(火)は休み
場所 せきてらす (平和通4丁目12番地1)

※開催日・開催時間によってイベントの内容が異なります。
詳しくは、関市観光HP「せきのまど」をご覧ください。
https://sekikanko.jp/event_post/1696

イベントの詳細はこちら▶



照会先 (一社)関市観光協会 ☎23-1670



第41回関市私の主張大会は、市内の中学2年生が、学校生活や日常の体験をもとに自分の意見を発表するもので、各学校の代表のほか、同大会の生徒運営委員長から各学校の生徒に向けての提言も行いました。なお、当日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集合同催は中止し、各学校で発表者の動画を視聴しました。

各発表者の主張と生徒運営委員の提言の要旨を紹介します。(敬称略・発表順)



言葉の力

緑ヶ丘中学校 山口 いちか

小学生の時、突然仲間から悪口を言われるようになり、学校に行きたくないと思うようになりました。そんな時声をかけてくれた友達がいたことで、自信を取り戻すことができました。この経験から私は言葉の力について考えるようになりました。言葉は使い方を間違えれば凶器にもなります。正しく思いやりをもって使えば、誰かの支えになることもあります。私は困っている人に、勇気を出して話しかけていこうと思います。言葉の力を信じて。



成長と同時に気付いた難しさ

津保川中学校 酒井 愉羽

私は、後期合唱委員になって仲間に自分の想いを伝えることの難しさを実感しました。音楽の時間、パートごとでの歌のテスト中に仲間が酸欠状態で倒れ込んだとき、数人の仲間の笑い声が聞こえてきました。私は驚きと同時に怒りを覚えました。そして、私はこのままではいけないと思い、勇気をもって合唱への想いを仲間に伝えました。これからも自分や学級を成長させるために言いくらいことも逃げずに伝えます。



自信をもって生きる

下有知中学校 辛 諭民

私は韓国人です。日本で生まれ育ちましたが、親の方針で小学5年生まで、学校に通っていませんでした。名前ものこもあり、悩んだ時期がありました。そんな時に悩みを相談した仲間のおかげで困難を乗り越えることができました。

この経験を通じて、お互いに理解し合うことが大切であり、そのために、関わり合うこと、コミュニケーションが必要だと学びました。私はこれからも、この日本で自信をもって生きていきます。



伝える

桜ヶ丘中学校 林 風彩

私は、母に素直な気持ちを伝えることが苦手です。母は、いつも私に対して真っすぐ向き合い、本心で関わってくれています。母の励ましの声や温かいアドバイスに何度も救われました。母からの言葉「自分らしく」。私は言葉のもつ力の大きさを実感し、思っていることを素直に相手に伝えることが大切なのだということに気付きました。今後は、母のように、誰かの支えになれるよう、今から素直な気持ちを伝える努力をしていきます。



楽しい介護生活を目指して

小金田中学校 波多野 沙子

私の家族は、いわゆる3世代世帯です。最近の祖父母はそろそろ介助が必要になってきており、両親はこれまで以上に祖父母のサポートを大切にしています。祖母は私や弟が学校のことなどを話すのをとても楽しみにしています。祖父は、家族一緒に麻雀をすると勝っても負けても楽しそうでした。家庭内介護は大変ですが、父は楽しい介護を目指そうとしています。私も自分のできることを少しずつ増やし、家族を支えていきたいと思っています。



ありのままの自分

板取川中学校 吉田 萌桃

私は、普通の人より感受性が強く敏感な「HSP」という気質をもちます。周りのことを気にし過ぎて、人と関わることが怖くなったり、とても疲れてしまったりします。

そんな自分に悩んでいた私ですが、両親の温かい支えや、学校で伝統的に行われているリズムダンスの取組を通じて「ありのままの自分でもいい」と思えるようになってきました。これからも「HSP」の自分と向き合って元気に仲間と過ごしていきたいです。

新型コロナウイルス ワクチン接種

照会先 市民健康課 新型コロナウイルスワクチン接種推進室 ☎0575-24-0111

5～11歳のコロナワクチン接種が始まります

対象 5歳から11歳まで

接種時期 3月中旬から(接種券は3月初旬から発送)

接種回数 3週間間隔で2回(ファイザー社製小児用ワクチン)

接種場所 個別医療機関

※詳しくは、ホームページでご確認ください。

集団接種は3月で終了、個別接種は続きます

アテナ工業アリーナ(関市総合体育館)で実施中の集団接種は3月3日(木)を目途に終了します。ただし、予約状況によっては終了日を延長することもあります。

集団接種終了後も引き続き医療機関で接種を実施します。

接種を希望する人は、ワクチンの種類を問わず、感染拡大防止および重症化予防のため、早期の接種をご検討ください。

市からの防災情報やイベント情報を発信しています

防災(避難)・防犯情報、イベント情報など様々な情報を以下の手段で発信しています。照会先 危機管理課 ☎23-7048

1 関市あんしんメール

携帯電話やスマートフォンなどで正確な防災情報を迅速かつ簡単に受け取ることができます。また、内容を文字で確認でき、データとして残るため、見返すことができます。

メールとLINEで配信していますのでぜひ登録をお願いします。



メール



LINE

2 防災行政無線(同報無線)

屋外に設置されたスピーカーで防災情報などを放送しています。放送内容が聞き取れなかった場合、テレホンサービスで内容が確認できます。

テレホンサービス(通話料無料) ☎0800-200-8773

●防災行政無線「戸別受信機」の購入を補助します

戸別受信機は、防災行政無線の屋外拡声子局(スピーカー)から放送される情報を、屋内で聞くことができる機器です。

補助内容 戸別受信機本体価格の2分の1と、設置費用(屋外アンテナが必要な場合はアンテナ設置も含む)の全額を補助します。※自己負担額は約28,000円

※一定の条件に当てはまる人は、自己負担額が少なくなるように制度を改正しました。

詳しくは危機管理課へお問い合わせください。

